

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 メディックス昭和					
代表者名	氏名	佐藤 哲也	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県大町市大町6864-2					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	18 プラスチック製品製造業（別掲を除く）				
主たる事業の概要	輸液バッグの製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1483	1432	1200	1065	757
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	3186	3077	2612	2318	1673
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	0
自動車の台数	台	1		1	1	1
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	1				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

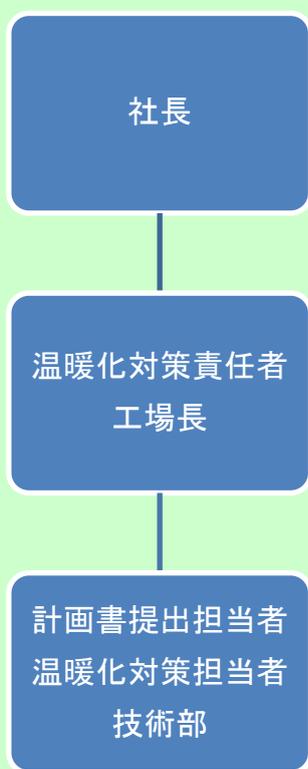
<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能な場所⇒株式会社メディックス昭和 時間 ⇒8:30～17:00 担当部署 ⇒技術部 連絡先 ⇒TEL 0261-23-4800 閲覧を希望される方は、事前にご予約をお願いします。
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

環境に配慮した生産活動の推進  
(1)生産工程のロス削減  
(2)排水管理の維持  
(3)緑地、樹木の維持  
(4)防虫対策の推進

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

温暖化対策会議（年2回開催）

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,186	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	1,623.00	単位	t	
28年度	調整後排出量	3,164	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	1.96	t-CO <sub>2</sub> /	t	
目標年度	目標排出量	3,077	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	1.90	t-CO <sub>2</sub> /	t	寄与度の合計から求めた目標削減率 <sup>※</sup>
31年度	目標削減率	3.43	%	目標削減率	3.01	%		
目標設定に関する説明	原単位にて約1%/年の削減を目標とする。 基準年度の基準排出量および調整後排出量を訂正したため、目標排出量も訂正しました(訂正理由は、理由書に記載)。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	2,612	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	1,836.00	単位	t	
	調整後排出量	2,591	t-CO <sub>2</sub>	原単位	1.42	t-CO <sub>2</sub> /	t	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
29年度	削減率	18.01	%	削減率	27.55	%		
排出量等の増減理由	共同受電により供給を受けている水力発電量が増加し、中部電力よりの買電比率が大幅に下がったことによります							
第二年度	排出量	2,318	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	1,574.00	単位	t	
	調整後排出量	2,303	t-CO <sub>2</sub>	原単位	1.47	t-CO <sub>2</sub> /	t	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
30年度	削減率	27.24	%	削減率	25.00	%		
排出量等の増減理由	年度途中で稼働停止した生産設備があった。 不使用設備の停止、外灯点灯時間の見直し、LED照明の段階的導入、INV制御式真空ポンプの導入および蒸気漏れ修理によるボイラ燃料の使用量削減。 共同受電により供給を受けている水力発電量は、平成29年度とほぼ同比率であった。							
第三年度	排出量	1,673	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	1,615.00	単位	t	
	調整後排出量	1,660	t-CO <sub>2</sub>	原単位	1.04	t-CO <sub>2</sub> /	t	寄与度の合計から求めた実績削減率 <sup>※</sup>
31年度	削減率	47.48	%	削減率	46.93	%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由	不使用設備の停止、外灯点灯時間の見直し、LED照明の段階的導入、INV制御式空気圧縮機(1台)の導入および夏期ボイラ運転の停止による燃料使用量の削減。 共同受電により供給を受けている水力発電量が約70%であった。 電力使用量は、昨年度より約7%削減し、生産数量は、約2.6%増加した。							

様式1号  
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原因を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率※
	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率※
	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位		
	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /		寄与度の合計から求めた実績削減率※
	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			
年度						
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	380701 不使用照明の消灯徹底	H29～	1	H29	1
2	エネ起	380752 照明のLED化	H29～	1	H29	60
3	エネ起	330299 空調設備の更新	H29	60		
4	エネ起	その他 不使用ユーティリティの停止	H29～	1	H29	1
5	エネ起	380799 外灯点灯時間の見直し			H30	1
6	エネ起	360799 真空ポンプの更新 (INV制御)			H30	3
7	エネ起	320302 減圧弁OH・スパー・トラップ交換			H30	50
8	エネ起	360799 空気圧縮機の更新 (INV制御)			H31	42
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO <sub>2</sub>					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO <sub>2</sub>					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO <sub>2</sub>					
県が認証したクレジット	tCO <sub>2</sub>					
電気の利用に伴うもの	tCO <sub>2</sub>	22		21	15	13
低炭素電力の利用	tCO <sub>2</sub>					

様式1号  
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	1	3,186	1	2,612	1	2,318	1	1,673
合計	1	3,186	1	2,612	1	2,318	1	1,673

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	1	1	1	1
次世代車導入割合				

様式1号  
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特記無し
その他	特記無し

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	マイカー通勤率 97%
公共交通機関の利用促進	特記無し
来客者の交通対策	特記無し
物流の合理化	特記無し

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	特記無し	
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	特記無し
第一年度実績	生産工程のロス削減（使用原料からの製品取得率向上 H28 66.4%、H29 72.7%）
第二年度実績	生産工程のロス削減（使用原料からの製品取得率向上 H28 66.4%、H29 72.7%、H30 76.9%）
第三年度実績	生産工程のロス削減（使用原料からの製品取得率向上 H28 66.4%、H29 72.7%、H30 76.9%、H31/R1 74.9%）

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO <sub>2</sub> )
基準年度以前の取組み	一部の照明(蛍光灯)をLEDに変更した	1
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境対応技術研究会に参加（主催 長野テクノ財団）</li> <li>エネルギー管理研修受講（エネルギー管理士免状取得）</li> </ul>	